

## 2016年国立台湾大学スプリングスクールプログラムのご案内

### NTU Spring Program Chinese Language & Culture —京都大学学生交流協定による短期留学プログラム—

#### 【日程】

- ・2月 29日（月）台湾到着、寮チェックイン
- ・3月 1日（火）オリエンテーション・プレースメントテスト
- ・3月 2日（水）－3月17日（木）授業
- ・3月18日（金） 発表、歓送パーティー
- ・3月20日（日）帰国

#### 【プログラム内容】

世界的にも有名な国際華語研修所（ICLP）にて中国語学習、台湾体験コースが提供されます。受講生は優れた中国語教育を受けることができると同時に、台湾文化、歴史、社会、地理環境などについて一歩踏み込んだ異文化体験・理解を得ると同時に、各国からの留学生と共に学び交流を深めます。

#### 【詳細】

- ・募集人数：5名程度
- ・募集対象：京都大学に在籍する学部生・大学院生
- ・募集条件：異文化体験・学習について高い意識を持つ者  
授業についていけるだけの十分な語学力（中国語・英語）を有する者
- ・宿泊先：NTNU Campus Inn  
2人部屋もしくは3人部屋
- ・費用詳細：学費：USD1230  
申請費：USD200  
プログラム費：USD1130～1230 ※参加人数による  
プログラム費には以下が含まれています。  
(文化活動・校外見学・見学旅行の費用、教材費、寮費、送迎バス)
- その他諸費用：渡航費（5-6万円程度）、日本国内移動費、食費、  
AIU 海外旅行保険（全員必須、治療・救援費用無制限）（21日：14,770円）

- ・奨学金・補助金・学費免除

以下のとおり各種支援を行う予定です。

学費免除：5名 (US\$1,230)

ジョン万奨学金：若干名 (6万円)

JASSO 奨学金：2名程度 (6万円)

航空券代補助：2名 (上限8万円)

## 【申込み】

- 申請手順：1. オンライン申請を行う。(オンライン申請の手順については【別紙】参照)
2. 申請内容をプリントアウトしたものに自署し、以下の書類と共に所定の提出先に持参する。
- ①応募申請書（書式 1-1）
  - ②志望動機  
(任意の用紙に以下を記入すること  
①学部 ②学年 ③氏名 ④中国語学習歴 ⑤志望動機 600 字程度)
  - ③成績証明書
  - ④海外留学誓約書
  - ⑤パスポートの顔写真ページ写し  
(有効期限は入国時 3 ヶ月以上必要。  
未取得者はその旨を申し出、早急に取得すること)
  - ⑥収入に関する証明書 (学部生：両親の世帯収入、大学院生：本人および配偶者の収入)  
(JASSO 奨学金申請者のみ。  
申請条件、提出書類については応募申請書「書式 1-1」3 頁を参照のこと)

募集要項の確認及びオンライン申請は下記ホームページより行って下さい。

<国際交流センター> <http://www.ryugaku.kyoto-u.ac.jp/>

<アジア研究教育ユニット (KUASU) > <http://www.kuasucpier.kyoto-u.ac.jp/>

- ・ 申請書類提出先：教育推進・学生支援部 国際教育交流課  
交流支援掛 075-753-2205  
(吉田本部構内 国際交流センター 国際教育交流課)
- ・ 選考：書類審査および面接により行います。
- ・ 選考後の手続き：本学から推薦することとなった者には、本人宛に出願方法を連絡します。

## 【募集・選考スケジュール】

- ・ 申込締め切り： **2015 年 12 月 11 日 (金) 正午**
- ・ 書類選考結果通知： 2015 年 12 月 15 日 (火)
- ・ 面接： 2015 年 12 月 16 日 (水) 12:10~12:50  
17 日 (木) 12:10~12:50、16:30~18:00
- ・ 最終結果通知： 2015 年 12 月 18 日 (金)
- ・ オリエンテーション：2015 年 12 月 21 日 (月) 12:10~12:50 (出席必須)  
場所：吉田南構内・吉田国際交流会館 地下 1 階 第 6 講義室
- ・ 海外渡航のためのヘルスケア・安全教育講義：  
2016 年 1 月予定 (出席必須)

## 【備考】

- ・本プログラムは他プログラムとの併願を認めていません。
- ・自然災害等その他事由により、プログラムが中止になることがあります。
- ・参加者全員に治療・救援費用無制限の AIU 海外旅行保険「インフィニティ・プラン」への加入が義務付けられます。
- ・本プログラムに参加しても、京都大学の単位を取れるわけではありません。
- ・本プログラムに引率者は付きません。  
航空券、台湾国内移動については追って指示します。
- ・本プログラムは、国際交流推進機構 国際交流センター提供の全学共通科目「日本語・日本文化演習」（前期：月曜 5 限／後期：火曜 2 限）を受講した上での参加を推奨しています。
- ・本プログラムは「大学の世界展開力強化事業～ASEAN 諸国等との大学間交流形成支援～「開かれた ASEAN+6」による日本再発見—SEND を核とした国際連携人材育成」及びジョン万プログラム奨学金の支援を受けて行われています。

- ・本件照会先: 国際交流センター 韓 立友・河合 淳子・家本 太郎  
[ryuga-east.asia@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:ryuga-east.asia@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) (短期留学プログラム東アジア代表アドレス)